

第 559 回 例 会

25年9月13日

本日のプログラム

- ・ソング 「日も風も星も」 (P10)
- ・卓話 東 健三 会員
ゲストスピーカー 東 裕子 さん (京都大学大学院所属)
「若者が本気出して考えてみた」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

次回(9月20日)のプログラム

- ・ソング 「日も風も星も」 (P10)
- ・卓話 (株) ユー・エス・ジェイ 新田 剛理 氏
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

先週(9月6日)の例会報告

■会長の時間

【ダモクレスの剣】

西欧の故事。危険のうえに保たれている幸福のこと。

シシリー島の都市国家シラクサの王デオニシウスは、卑賤から身を起こして現在の地位までのぼりつめた男であった。ここへくるまでには、前に立ちほだかり、行く手を妨げる者があれば手段を選ばず、謀略をもって退け、殺し、数えきれない敵を屠っている。だからいつときも油断がならない。いつ仇討のための刺客に襲われるかもしれない身である。着物の下に鎧をつけ、毎晩寝室を変えるほど用心のうえにも用心をしていた。

毎日、身に迫る危険をひしひしと感じながら暮らしているデオニシウスに、家来のダモクレスは、媚びへつらって、いつも、「王様のご幸福がうらやましゅうございます。貴い地位、ありあまる富……。われわれ臣下には思いもおよびませぬ。」そういった。

自分の意を迎えるのにきゅうきゅうとしているダモクレスに、ある日、デオニシウスが、「どうか。お前がかねてからうらやましがっていた王者の座に、一日だけ座ってみるか」と、宴会の席でいう。ダモクレスは、王の特別のはからいに大感激して、王座につく。目の前には山海の珍味がならべられている。王の趣向に、座は盛りあがり、宴たけなわになったとき、デオニシウスは、王様の服装をして、気持よさそうにご馳走を食べているダモクレスに、「頭の上をみろ」とささやく。一日王様が、ハッとして上をみると、ちょうど自分の頭の真上に天井から剣がぶらさがっていた。しかも、鋭いその剣は一本の髪の毛でつるしてあった。ダモクレスの感激はいっぺんにこおりつき、たちまち恐怖にかわる。王座についている間、真青な顔に冷汗を流し、生きた心地もなくふるえていた。そんなダモクレスをみて、「これがオレの地位だ。王者の身邊には絶えずなんらかの危険が迫っている。みかけほど居心地のよいものではないぞ。わかったか。」デオニシウスがそういったとギリシアの伝説は伝えている。

日本には「男は鬨を跨げば七人の敵あり」ということわざがある。命をねらわれる王様ほどの危険はなくとも、すきあらば……とねらっている敵は多いのである。よほど思慮深く慎重に行動しなければ、たちまち足を引っぱられ、現在の地位が危うくなる。社会に出て働くというのは、女性が家庭内で想像しているほど楽ではない。苦労が多く、きびしいのである。ダモクレスのように、表面ばかりをみて、実態を知らないと取りかえしのつかない結果にもなりかねない。

【来客紹介】 3名

【出席報告】

25年9月6日(第558回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
32名	2名	25名	5名	83.33%

【幹事報告】

〔メールBOXに配布〕

- 1)ロータリーの友(9月号)
- 2)月間地区出席報告(7月分)
- 3)「ロータリーの友」に関するアンケート

〔回覧資料〕

- 1)大阪交通災害遺族会「パンジーだより」
- 2)他クラブより例会変更のお知らせ(大阪東淀ちゃやまちRC)

ニコニコ箱(9月6日)

秋山 千尋 =先日行われた「世界経済フォーラム」は2013年の国際競争力 ランキングを公表した。日本の総合順位は148か国の中で9位。特に技術革新等が高く評価された。米国は5位、韓国は25位、中国は29位。まだまだ日本の優位性は素晴らしいものです。

花谷 尚嗣 =ようやく過ごしやすい気候になりました。13日・20日 お休みします。申し訳ございません。

河田 英子 =お庭にトンボが飛んできました。夜には虫のコンサート！！秋ですね！！

小林 知義 =昨日、日帰りで岡山に行くつもりで出たのですが、二次会、三次会で飲みすぎて泊ってしまいました。朝帰りです。

森本 良嗣 =久保田会長から例会場に到着してすぐに新しい会員さんの推薦書を預かって来ましたとのご報告を受けました。

ありがたい事です。秋山委員長と共に喜ばしていただきました。

大谷 定子 =ニュース番組のインタビューコーナーで小山田さんが答えておられました。

ちなみに「死語の世界」の死語は「ルルン」と笑顔での返答でした。

大屋 準一 =先日は吉田会員のバンド演奏を聴くチャンスがありました。ビートルズ・ベンチャーズ等のなつかしい音楽で、

若い時を思い出し感動しました。吉田さんとメンバーの方々に感謝です。

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 7000円	今年度合計 3337522円
---------	-------	-----------	----------------

卓話(9月6日)

「自己紹介と花育ての心 Part 7」 斧原 邦夫 会員

自己紹介

居住:西宮市 阪急神戸線夙川。 家族、妻と息子の三人暮らし。 娘二人は既に嫁ぎ、孫は三人。

18年前、阪神大震災で家屋は全壊、母を亡くす。 天災地変。 ガス、電気、水道の無い生活。 大自然の脅威、
当り前が当り前では無い現実。 5組IMでのタイトル及び河田名誉教授の基調講演でのお話しが、改めて骨身に染みる。

趣味:スポーツ全般、特技は無いが古武道は長くやっていた。

園芸、山野草、特にスマレをこよなく愛す。 陶芸と水墨画 等々、多趣味が趣味かも・・・。

出身:昭和13年12月7日 大阪生まれ、生粋の浪速っ子。

太平洋戦争、大阪第一次、第二次空襲で焼け出され、家族はバラバラ。 小学校は四回転校。 ヤンチャに起因。

小学校4年生の時、家族6人やっと西宮 夙川の地で揃う。 敗戦後の日本、食料はじめ物資 全く無く、少年時代は野山を駆け
巡ったり、友達と工夫し遊びを創り出し楽で楽しむ。 中学、高校は芦屋へ越境入学。 県立芦屋高校、体育会では学生総合
マネージャをしていた。

大学は、親の反対を押し切り東京へ・・・早稲田へ行った。 種々のアルバイトで苦労したが、今もって良かったと思う。

全学連華やかなりし頃で、安保闘争、学園紛争等多く、授業は休講頻繁で憂慮した。

しかし貴重な体験を通じ、大きな収穫があった。 当時日本のチベットと云われていた岩手県下閉伊郡へ毎年 開拓ボランティア
で行き、かけがえのない良き友達を得た。

就職:東洋製罐(株)昭和36年入社。 今の東洋製罐グループホールディング(株) 一部上場「ヨウカン」総合容器メーカー。

大正6年設立。 大阪出身の高崎達之助氏が創った会社。 人事、労務政策、教育訓練等、人事畑一筋で歩み、晩年は関連
会社 東罐共栄(株)に出、67才迄勤めた。 働き甲斐があった。

ロータリークラブとの出会い:

当クラブの創立時苦労された近藤さんは東罐グループの関連会社の社長を勤められて居り、存じ上げていた。

この近藤さんと秋山さん、お二人から入会のお誘いを受け、創立より多少遅れて入会させて頂いた。

ロータリー精神は、社会人としての倫理感、東罐一筋に歩んで来た職業観とも調和し感動した。 ちなみに東洋製罐創立の
根本方針ならびに服務精神は・・・(内容省略) これ真理であり、大道無門・・・この精神が有ればこそであり、先輩から私達
へ、

そして後輩達へ脈々と引継がれ、今日が有る。

先週のクラブフォーラムでの秋山さんのお話の一部を引用、ロータリーの目的は「人の幸せ」である。「奉仕」を目的とした
団体組織であると・・・。 組織には形は無い。 活動しているから生きものです。 私にとっても励みとなる。

私達のクラブも創立間もない頃、種々の問題があった。 しかし、現存会員の結束とその後入会された方々の積極的な参画に
より、具体例が先般の5組IMホスト役として、高野会長を筆頭に各人が役割分担に徹し、そして一丸となって活動されていた姿
は見事で有り、内輪ながら敬服した。

新年度が始まり、久保田新会長は「品格ある親睦と奉仕の調和」をテーマとして提示された。 さらに私達は、和気藹々の中
にも、お互いの為に節度をもって活動し、お互い豊かな人生を送ろうではありませんか！

闘病生活の間、自宅の庭の山野草の鉢植の殆んどが枯れてしまった。実に可哀想な事をしてしまった。全て私の責任…。鉢植と云う限られた環境、日々の水やりは勿論、時期に於じた施肥。少なくとも二年に一度は、根腐れ防止の為の根切り、用土の入れ替えが必要。

また、草花の各々には、特徴や個性が有り、その理解と目配り、気配り、時には厳しく、常に温かい配慮、心配りがポイントとなります。

「愛あれば見える。見れば判る。判れば通じる。通じれば共に育つ」です。

まさに人間関係のあり方、そのものではないでしょうか！ 人間はもっと複雑です。心と魂が有ることは貴重ですが、私利私欲を無くすことは出来ません。そこに他利優先、奉仕の実践の難しさが有る様な気がします。

長年、学生時代のマネージャ稼業を皮切りに、実社会では、仕事を通じての人間関係、人様に係わりをもってきましたが、未熟さを痛感し、恐らく永遠の課題となると思はれる。しかし今を大事に一歩、一歩、心豊かに闊歩したいものです。

どうか会員の皆様、老若男女を問はず、是非学ばせて頂き度い想いです。また、私が何かお役に立て得る事が有れば、ご活用願えれば幸いです。どうか今後共に宜敷くお願い致します。 合掌

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか